

# 熊本県産の畳表には新たな「産地表示」の取り組みが始まります

熊本県のいぐさ生産量は全国の90%以上を占めます。

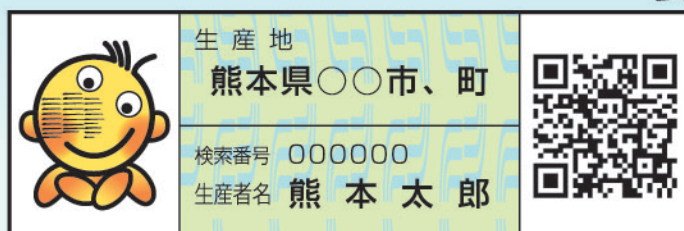
日本文化の継承のため、生産者を始め、い業関係者は「安全・安心で、信頼できる畳表を」の願いを込めて、新しい取り組みを始めます。

このタグは、安心・安全なくまもと畳表の証です

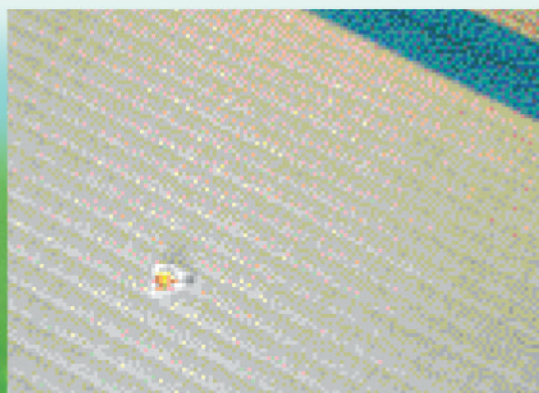
表



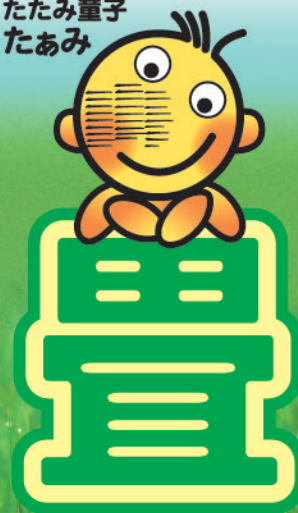
裏



外国産との差別化、産地偽装の防止を目的に、生産者が1枚1枚QRコード付きタグを畳表に挿入します。



たたみ童子  
たあみ



このタグが付いているくまもと畳表は

- ①熊本県証糸が使用されています。
- ②天然染土100%で、着色剤が使用されていません。
- ③熊本県い業協同組合の確認を受けてあります。

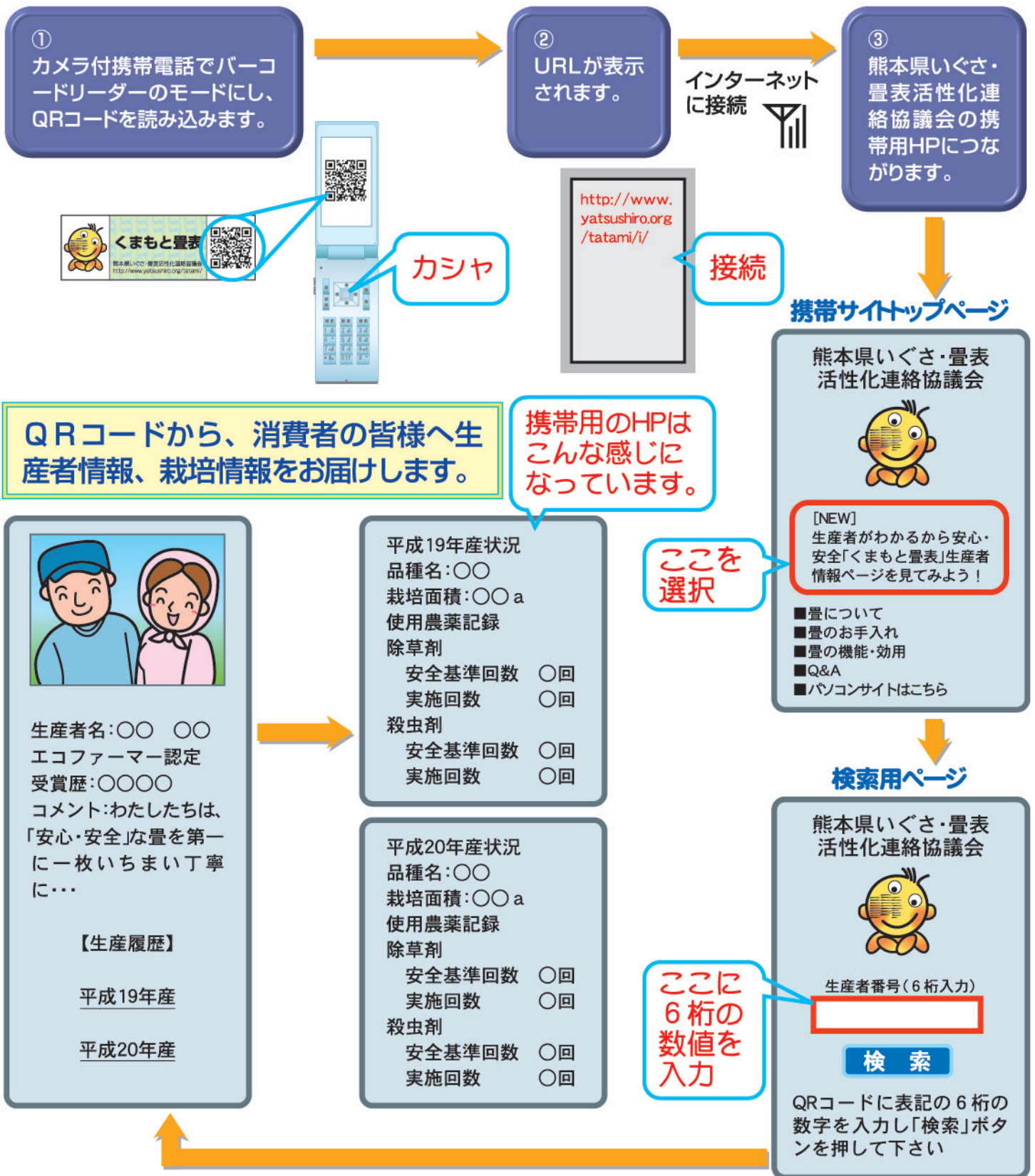
## 熊本県産畳表の統一産地表示における生産地の定義

県内において、栽培されたいぐさのみを対象とします。生産地の表記は製織された県内の市町とします。

例えば、県(国)外産のいぐさを県内において製織しても生産地の表記はできません。県内において、圃場と製織地が異なる場合には、製織地を生産地とします。



QRコードを携帯で読み取るだけで、面倒なURLの入力することなく、熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会の携帯用HPにアクセスできます。



**平成20年12月からのスタートです。**

地方の元気再生事業『日本の畳復活プロジェクト』

熊本県いぐさ・畳表活性化連絡協議会

熊本県八代市松江城町1-25農業振興課内 TEL 0965-33-4117